

日本共産党

では現在検討している。融資目標の設定については、昨年、金融機能強化法が改正されており、法の主旨に沿って金融機関が対応するものと考えている。

労働相談・緊急入居 本来行政が対応すべき労働相談や雇用相談は、労働組合などで行っているケースが多く見られる。補助金の交付や相談会場の提供、さらに取り組み内容を市政だよりやホームページに掲載すべきではないか。また労働や解雇に関するルール

自由民主党

活力ある東大阪の再生に向け子育て支援の充実を 子どもの健全育成ねがい武道場建設・生活指導を求める

代表質問 樽本 承史 個人質問 岡 修一郎

組織機構の見直し 組織機構は、来庁されたり電話をかけてこられる市民にとって、わかりやすく、不便をかけない形に見直さなければいけない。

子育て支援 東大阪の将来を担う子供たちをはぐくむため、子育て支援と教育の充実を社会全体で支えることが活力ある東大阪の再生には不可欠だという市長の言葉に同感する。

子どもを預けられる施設が必要である。同時に、何かあれば訴訟に持ち込むのが迅速、的確に伝達できる

民主リベラル東大阪

代表質問 笹谷 勇介 個人質問 木村 正治

市は今後の人事政策と人材育成計画を具体的に示せ 市民の生きがい対策としての福祉農園の拡充を

人事政策について 本市は非常に厳しい財政状況にあり、市民サービスの維持向上には効率的で効果的な行政執行が求められている。そのためには職員的能力を有効活用し、自信を持って職責を果たせ、市民のために働く喜びを感じ

さわやかな風

代表質問 松平 要

市民協働の町づくりをむけ 施策実行は職員が率先垂範せよ

パトロール業務の 統合で市民の協力を得られる窓口を 五年前の本会議で各種パトロール業務の統合について質問し、検討するとの答弁を得たが今回の機構改革にも反映されていない。そこであらためて尋ねるが、その後の進捗はどうか。北九州市ではパトロール業務の統合により年間六千万円の経費削減を実現している。また、通報窓口を一本化する



市内パトロールの統合が経費削減や利便性の向上につながります。(パトロール車)

選にすべきではないか。建築部長 具体化に向け精査している。

介護保険料値下げを 介護保険特別会計は、基金の積み立てが約十三億円ありある。市民の負担感も大きくなっているも積立金を活用し、保険料を値下げすべきではないか。

障がい児の療育 障がいの早期療育や早期対応を行い、子どもの発達支援を迅速にすすめる観点から、新たに総合的機能を持った療育センターを建

子どもを預けるべきである。子育て支援の場所や人材確保をどう考えているか。福祉部長 親子が気軽に交流できる場として、就学前児童を対象に集いの広場事業などを実施している。地域ボランティアなどを活用し、就学児童も含めた子育て支援策を、教育委員会と連携し検討していきたい。

福祉農園の整備 福祉農園に求められるものは福祉的な用途に限らず、利用者が支えあうネットワークとしての姿ではないか。本市は人口や面積から勘案して福祉農園の拡充が必要である。また用途や内容が市民に伝わりに



未来を担う子どもたちを社会全体で育むため支援の場所や人材確保が必要で(市内つどいの広場)

設すべきであるが、その認識と今後の方向性について、どう考えるか。福祉部長 現療育センターは、老朽化に加え、狭隘の問題から定員拡大は困難である。今後建てかえや移転を含めた施設、内容の拡充は重要課題の一つと考えている。

待機児解消策 市長は保育行政に係る施策方針では金岡保育所廃園を初めとする公立保育所の廃止、縮小を示しているが、七百五十五名もの待機児がいる状況の中、今行うべきは待機児解消に向けた

ためには、新しい施設の設置も考えていかなければならない。未来の子供の健全育成を願い、着実に実行するため、剣道、柔道、合気道などの武道教育導入を強く希望する。市内に適切な規模の武道場建設を求めるが、見解を聞きたい。教育次長 本市ではすでに武道の授業を実施している



JRおおさか東線の開通を契機に周辺のにぎわい再生が期待されます。(JR長瀬駅)

保育所増設ではないか。市長 民間活力を導入し、状況を見ながら公立園の適正な配置を行うことで保育行政の充実を図りたい。コミュニケーションバス の導入 昨年、導入に向けた調



待機児の解消からも、公立保育所の充実した運営が求められます。(金岡保育所)

中学校もある。子供たちに武道のよさを体験させながら、心・技・体のバランスがとれた成長をはぐくむ必要性を認識している。安全確保に十分留意し、各校で取り組みが進むよう支援していく。

学力向上と生活指導 全国学力学習状況調査で大阪府の成績は低迷している。データを学校ごとに分析し公表することにより各校の課題を保護者や地域に発信できると考える。学力を向上させるには、児童生徒の授業を受ける態度を正常な形にすることを最優先すべきである。児童生徒に規範意識を身につけさせるため、肉体的苦痛を与える指導が必要な場合もあるはず。教育委員会の考えを聞きたい。

教育監 授業中、他人に迷惑をかける行為に対しては毅然とした態度で指導すべきだが、身体的苦痛を与える指導は法律上禁止されている。教職員に対し、真剣に粘り強く子供に向き合うなどの対応を指導する。

さきがけ

代表質問 鳴戸 鉄哉

横断的な組織で経済対策を実施せよ 老朽化した療育センターの施設整備を

東大阪緊急雇用 経済対策連絡会議 米国のサブプライムローンに端を発した金融危機は、大幅な外需の落ち込みによる受注量の減少など本市の中小企業にも深刻な影響を及ぼしている。この景気悪化の中で、昨年十二月に横断的な組織として東大阪緊急雇用経済対策連絡会議を設置し、中小企業や市民に対する生活防衛の決意を示したことは評価する。連絡会議の今後のあり方

率先垂範すべきではないか。経済部長 庁内の忘年会、新年会の市内での開催状況については把握していない。今後は開催状況を調査の上「お買い物は市内で」を職員が先頭に立って実践できる体制づくりに向けて努めてまいりたい。就学時健診の充実 就学時の健康診断について現状はどうか。とりわけ特別支援教育の観点から健診が行なわれているのか。学校管理部長 就学時健診については学校保健法に定めた全ての項目について実施しておらず、特別支援教育の観点から評価できるものではないと認識している。

展開についてどう考えるか。理事 中小企業や職を失った市民に対し、不況対策としての取り組み内容を検討し、積極的に推進していく。東地域における 待機児童の解消 保育園の新設や増改築による定員増で待機児童の解消が図られてきたが、東地域など一部の地域において多くの子どもたちが待機を待っている現状である。待機児童の解消に向けた今後の計画を示せ。